

中間報告書

令和6年9月10日現在

1 事業名 歴史と産業で紡ぐ「ものづくり」×「産業観光」の推進

2 実施期間 令和6年5月29日～令和7年2月28日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

高梁川流域でつながる北前船やたたら製鉄の土砂で陸続きになった歴史を紐解き、備中地域に根付いた備中綿からつながる繊維産業、また児島地域を中心としたものづくり産業を観光資源として国内外発信していくことで産業振興や学生などへのPRによる新しい担い手の発掘につなげる。

② 事業の流れ・進捗状況等

<実施したこと>

- ・デザイン会社との調整
- ・掲載内容の調整
- ・岡山学院大学 尾崎 聡教授への高梁川流域、備中地域、備中松山城、鬼ノ城、下津井城の歴史、紹介について寄稿依頼

<今後、実施すること>

- ・掲載事業所・各地商工会議所への情報提供依頼
- ・掲載内容の校正
- ・完成したパンフレットの配布
- ・掲載事業者へのアンケート調査

③ これまでの成果・効果、今年度事業終了後の成果・効果の見込み

作成については遅れている。内容については岡山学院大学尾崎教授の協力によって、歴史的背景や地域の紹介については他にない資料となるように思う。備中地域内の産業の紹介についてはかつて栄えた産業から現在はこういう取組をしているといった各会議所の産業振興の取組を紹介することで備中地域のものづくり産業を知っていただけるのではと考えている。

事業終了後には、瀬戸内国際芸術祭や大阪万博などで多くの外国人観光客が誘客される。その外国人の方々にパンフレットを基に、備中地域ひいては児島に足を運んでいただくことができる様にしたい。

④ 課題等

外国人目線の使いやすいパンフレットの制作

4 参考事項・資料

収支精算書見込又は収支（変更）予算書※

（収支（変更）予算書※は補助金交付申請書または補助事業変更承認申請書に添付した収支（変更）予算書のこと）

5 次年度以後の事業展開

次年度の事業展開	事業展開の方向性 (以下のチェック欄のいずれかに「✓」を記入してください。)
	<input type="checkbox"/> 提案団体の自主事業として収益を得て継続・拡大していくことを目指す。 <input type="checkbox"/> 地域づくり事業として事業を継続しつつ、次々年度の自主事業化へ備える。 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ ）
	中期的な目標を実現させるための具体的な事業の内容
	瀬戸内国際芸術祭や大阪万博でのPRを進めることで、以降の旅行会社等の提案に使っていただけるいい地域であることを広め、ツアーや誘客につなげる。また外国人観光客の受入事業者の拡充や倉敷市が進めているMICE誘致事業の推進により多くの方が備中地域、児島地区にお越しいただけるようにする。

備中地域みらいづくり支援事業

パンフレット製作概要

【タイトル】

「こじまさんぽ 備中地域 ver～備中地域の歴史からみた見どころ満載～（仮称）」

備中地域、高梁川流域の歴史的背景から、各地域で育まれた産業の紹介、児島地域を5つに分け、産業、観光資源を国内外に広くPRを進める。

【冊子詳細】

表紙：1 ページ

目次：1 ページ

備中地域・高梁川流域の紹介：2 ページ（岡山学院大学尾崎教授依頼）

備中地域の産業紹介：1 ページ

吉備の児島の紹介：1 ページ（岡山学院大学尾崎教授依頼）

備中地域の3城の紹介（備中松山城、下津井城、鬼ノ城）：1 ページ
（岡山学院大学尾崎教授依頼）

児島地域5エリアの紹介：10 ページ

アクセスマップ：2 ページ

裏表紙：1 ページ

※外国語対応（英語、韓国語、中国語予定）

※データ支給

【作成部数】

未定

【配布先】

県内観光施設、大手旅行代理店（JTB等）、観光団体等

※データ・冊子媒体 提供